



担い手共創プロジェクト ～運転士確保の取組み～

背景

三田市では「誰もが気軽に移動できるまち」を目指しており、理想のまちを実現するためには、公共交通ネットワークの維持が必要となります。しかし「公共交通の担い手不足」に起因したバス路線が休止されるなど、担い手不足は大きな課題となっています。

プロジェクトの始動 ～公共交通の枠を超えて～

令和6年7月に三田市と神姫バス株式会社は、公共交通の担い手確保に関する連携協定を締結し「担い手共創プロジェクト」を始動しました。

プロジェクトでは多様な団体が参画するプラットフォームを構築することにより、公共交通の枠を超えて課題に取り組みます。

公共交通の担い手不足の課題解決を図ることに加え、プロジェクトによって誕生した担い手を三田市交通大使に任命し、運転士業を含めた公共交通の魅力発信にも取り組みます。また、プロジェクトによる地域ぐるみの取り組みは、公共交通の枠を超えた「運転士として地域で働く選択肢：移住定住」や「スポーツを続ける選択肢：アスリート支援」など、公共交通の新たな価値を創造します。

協定

公共交通は日常の暮らしや産業等のまちを支える重要な社会インフラです。

一方で、働き方の変化等により、運転手を中心に公共交通の担い手が不足しており、持続可能な公共交通ネットワークの構築を図るうえで、担い手の確保は喫緊の課題となっています。

これまで公共交通事業者が実施してきた担い手確保に対する取組だけではなく、協定では交通分野の垣根を越えた多様な団体と共創することにより、担い手不足の解消を図ります。

行政
【三田市】

公共交通
【神姫バス】

参画団体（参画意向を表明した団体）

スポーツ
【兵庫ブルーサンダーズ】

・運転手を希望する球団選手等の情報提供

他分野

教育

【兵庫県立有馬高等学校】

・職業を紹介する機会の提供

多様な分野
【参画団体募集中】

プロジェクト概要

プロジェクトは、参画意向を表明した団体ごとに取り組み内容や実施方法を協議しながら、事業を推進していきます。現在は「兵庫ブルーサンダーズ」及び「兵庫県立有馬高等学校」の2団体が参画しています。

兵庫ブルーサンダーズ

【兵庫ブルーサンダーズのご紹介】

兵庫ブルーサンダーズは三田市内に拠点を置く女性の硬式野球及びソフトボールの球団です。全国から選手が集まり、仕事も両立しながら、毎日競技に打ち込んでいます。

【球団の取組】

運転士を希望する球団選手等の情報提供

結果 >



三田市交通大使任命式

プロジェクトの結果、公共交通の担い手第1号が誕生しました。今後は大使と共に公共交通の魅力発信等にも取り組んでいきます。

所属：神姫バス（バス運転士）
兵庫ブルーサンダーズ
（マネージャー）

氏名：北川 翔太郎 氏

兵庫県立有馬高等学校

【取組】

職業を紹介する機会（授業等）の提供

結果 >



授業【プロフェッショナル in 有馬～働くことについて考える～】に運転士が登壇し、職業の魅力発信及び公共交通の理解促進を図りました。